

お 知 ら せ

2021年1月26日
東北電力株式会社

東通原子力発電所における協力企業従業員の新型コロナウイルス感染症への感染について

当社東通原子力発電所では、協力企業従業員を含めた新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対策を講じておりますが、本日（1月26日）、東通原子力発電所の協力企業従業員1名（以下、「当該従業員」）の新型コロナウイルス感染症への感染が確認されました。

これを踏まえ、当該従業員が利用していた執務場所を消毒するとともに、接触のあった従業員には自宅待機を指示しております。

なお、東通原子力発電所の運営に必要な要員は確保されており、影響はありません。

地域の皆さまをはじめ、関係機関の皆さまにご心配をお掛けし、お詫び申し上げます。

東通原子力発電所では、発電所長を本部長とする体制の下、引き続き、新型コロナウイルスの感染防止対策を実施するとともに、所管する保健所等の関係機関と連携を図りながら、感染拡大の防止に努めてまいります。

【参考】東通原子力発電所における主な感染防止対策

（発電所員および協力企業従業員への要請事項）

- ・手洗い・うがい・咳エチケット（マスク着用等）の徹底
- ・健康状態（咳、倦怠感、息苦しさ等の症状の有無）や検温結果の報告、行動履歴管理の徹底
- ・大規模な会議・イベント、海外出張の原則禁止
- ・社内外との会議は、原則WEB会議等による非対面で実施
- ・新規作業員を対象としたPCR検査の実施
- ・発電所の運転管理に必須となる運転員の通勤バスを専用化
- ・運転員以外は、中央制御室への入室を原則禁止 等

以 上